

記者発表資料

新名神の開通により 東名阪道の渋滞が大幅に減少 ～ものづくり中部を支える道路ネットワーク～

新名神高速道路(新四日市 JCT～亀山西 JCT)、東海環状自動車道(大安 IC～東員 IC)が2019年3月17日(日)に開通し、静岡県(御殿場 JCT)～滋賀県(草津 JCT)間のダブルネットワークが完成しました。

開通後1週間の交通状況(速報値)についてお知らせいたします。

速報 新名神(三重県区間)・東海環状道(大安 IC～東員 IC) 開通直後の交通状況

○開通区間の1日あたりの交通量……………

別紙1

開
通
区
間

新名神(新四日市 JCT～亀山西 JCT) 交通量 46,600 台

東海環状道(大安 IC～東員 IC) 交通量 3,400 台

○東名阪道の渋滞緩和……………

別紙2

1週間の渋滞発生回数(29回⇒7回) 大幅減少

新名神・東環開通効果検討会議では、新名神高速道路・東海環状自動車道等の開通効果について調査・検討を行っております。

同会議のホームページ

(<http://www.cbr.mlit.go.jp/hokusei/tsunagaruyan/index.html>)

において交通状況や開通効果などを適宜報告していきます。



記者発表クラブ

中部地方整備局記者クラブ、愛知県政記者クラブ、三重県政記者クラブ、第二県政記者クラブ、四日市市政記者クラブ、桑名市政記者クラブ、亀山市政記者室

問い合わせ先

【新名神・東環開通効果検討会議に関する全般的なお問い合わせについて】

国土交通省 中部地方整備局 北勢国道事務所

TEL: 059-363-5511(代表)

副所長 さかがわ まさよし
坂川 昌義

計画課長 おがわ よしちか
小川 喜睦

【新名神・東海環状道の交通状況について】

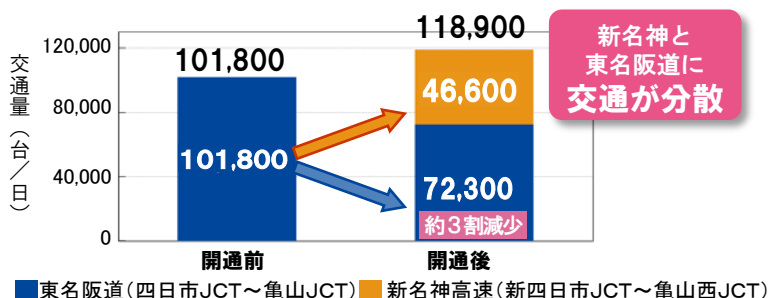
中日本高速道路(株)名古屋支社 広報・CSチーム

TEL: 052-222-1183(直通)

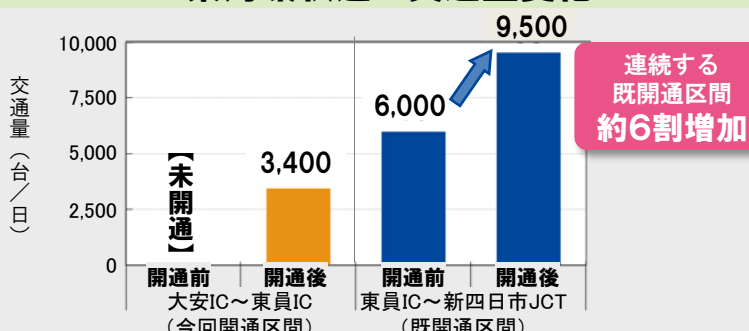
- 新名神（新四日市JCT～亀山西JCT）の交通量は46,600台/日、
並行する東名阪道（四日市JCT～亀山JCT）の交通量は約3割減少。
- 東海環状道（大安IC～東員IC）の交通量は3,400台/日、
既開通区間（東員IC～新四日市JCT）の交通量は約6割増加。



新名神・東名阪道の交通量変化



東海環状道の交通量変化



○今回の開通で新名神と東名阪道によるダブルネットワークが形成、交通が分散。
○東名阪道で慢性化していた渋滞が大幅に減少。

・東名阪道（四日市JCT～亀山JCT）における1週間の渋滞発生回数変化
開通前 29回 ⇒ 開通後 7回



東名阪道の交通集中による渋滞発生回数(四日市JCT～亀山JCT)



東名阪道のピーク時通行状況(四日市IC～鈴鹿IC 17時頃)

写真③

新名神開通前

2018. 12. 21 (金) 撮影



新名神開通後

2019. 3. 18 (月) 撮影



出典: 渋滞データ 中日本高速道路(株) 資料

※対象期間 新名神開通前 2018. 03. 19 (月)～2018. 03. 25 (日)

新名神開通後 2019. 03. 18 (月)～2019. 03. 24 (日)

※「渋滞」の定義 速度40km/h以下の状態が、1km以上かつ15分以上継続した状況

写真提供: 中日本高速道路(株)